

1930 8 May

昭和5年(1930年) 前川千帆→春陽会(書簡)

〔前川千帆 無鑑査出品推奨への礼状〕

(昭和五年五月八日付)

画風は飄逸にして生活感溢れる個性的なものであった。帝展や日展にも出品。日本版画協会創立時の会員で、同協会の相談役も務めた。

〈啓

愈々御清栄大賀存じ上げます。

陳□今回無鑑査出品に御推薦の栄を得、洵に光栄至極に存じます。

右に就き御依頼書を賜り 早速御挨拶申上ぐべきでしたが生憎旅行中にてその為延引、御海密願います。

先は右御挨拶まで。

代々木中山□三一六

五月八日

前川千帆

春陽会御中

〽

前川千帆(まえかわせんぱん、一八八八—一九六〇)

版画家、漫画家。京都市に生まれる。本名・重三郎。関西美術院で浅井忠、鹿子木孟郎に洋画を学ぶ。上京して東京パツク社に勤め、読売新聞社に入社。漫画を専門に描き漫画家として認められる。傍ら木版画を制作。一九一九年に第一回日本創作版画協会展に《病める猫》を出品。